

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2021年2月19日

事業所名:りぼんiセンター

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	面談室、個別勉強室、プレイルームあり	はい … 79.1% どちらともいえない… 8.4% わからない … 12.5%	現状の取り組みを継続している
	2	職員の適切な配置	基準に基づいて職員の配置をしている	はい … 70.8 % どちらともいえない…12.5% わからない … 16.7 %	スタッフの確保に尽力している
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	部屋に入るまでが階段になっている	はい … 91.6 % わからない … 8.4 %	現状の取り組みを継続している
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	確保できている	はい … 91.6 % わからない … 8.4 %	現状の取り組みを継続している
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日のミーティングで日々を振り返り改善をしている		現状の取り組みを継続している
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	ありません		
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	研修に参加している		現状の取り組みを継続している
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	スタッフ同士での情報交換を行い支援計画の作成を行っている	はい … 91.6% どちらともいえない…4.2% わからない … 4.2%	現状の取り組みを継続している
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	2~3人でのゲームや長期休暇時の公園遊びなどを計画している		現状の取り組みを継続している
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個人ファイルに毎回記入している	はい … 91.6 % どちらともいえない…8.4%	現状の取り組みを継続している
適切な支援の	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	支援計画に基づいて支援を行っている	はい … 87.4 % どちらともいえない…4.2% わからない … 8.4 %	現状の取り組みを継続している
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	長期休暇中は調理実習や公園遊びを行うなど計画を立てている		現状の取り組みを継続している
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	行っている		現状の取り組みを継続している
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	長期休暇中は食育や公園への外出などをプログラムに取り入れている	はい … 83.3% どちらともいえない…4.2% わからない … 12.5%	現状の取り組みを継続している

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供 t (続き)	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日のミーティングで確認している	現状の取り組みを継続している
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎日のミーティングで情報の共有をしている	現状の取り組みを継続している
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	行っている	現状の取り組みを継続している
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	行っている	現状の取り組みを継続している
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	最も適した者が行っている	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	必要に応じて情報の共有を行っている	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	相談支援事業所を通じて情報提供を行っている	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修に参加している	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	特にしていない	はい … 20.8 % どちらともいえない… 4.2 % いいえ… 8.4 % わからない … 58.2 % 無回答 … 8.4 %
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の公園などに行き、交流をしている	現状の取り組みを継続している

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	その都度行っている	はい … 87.4 % いいえ… 4.2% わからない … 4.2 % 無回答 …4.2 %	現状の取り組みを継続している
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者との面談の時に伝えている	はい … 91.6 % どちらともいえない…8.4%	現状の取り組みを継続している
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	個々に行っている	はい … 45.9 % どちらともいえない…20.8% いいえ… 12.5% わからない … 20.8 %	皆様に周知して頂けるような方法を考える
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	メールや電話、面談などで行っている	はい … 75 % どちらともいえない…20.8% いいえ… 4.2 %	現状の取り組みを継続している
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	メールや電話、面談などで行っている	はい … 41.6 % どちらともいえない…37.5% いいえ… 8.4% わからない … 12.5 %	現状の取り組みを継続している
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	以前は行っていたが、コロナの関係で現在は休止している	はい … 29.2 % どちらともいえない…20.8% いいえ… 25 % わからない … 25 %	コロナウイルス対策が落ち着いたら計画をする
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	行っている	はい … 50 % どちらともいえない…12.5% わからない … 37.5 %	現状の取り組みを継続している
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	1人1人のニーズに合わせた対応をしている	はい … 79.2 % どちらともいえない…8.3% わからない … 8.3 % 無回答 …4.2 %	現状の取り組みを継続している
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月カレンダーを送付している	はい … 62.5 % どちらともいえない…12.5% わからない … 25 %	現状の取り組みを継続している
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵のかかった棚に保管し、持ち出し禁止を徹底している	はい … 83.2 % どちらともいえない…8.4% わからない … 8.4 %	引き続き徹底していく
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	保護者の方に契約時に書類にてお伝えしている	はい … 95.8 % わからない … 4.2 %	現状の取り組みを継続している
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	避難訓練は行っている	はい … 91.6 % わからない … 8.4 %	引き続き様々な非常災害が起きた時の為に避難訓練の種類を増やし行っていく
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的に行われている		現状の取り組みを継続している
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	行われている		現状の取り組みを継続している

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アセスメントシートでアレルギーの把握をし、保護者にも確認を行っている		現状の取り組みを継続している
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成し全員で確認し、再発防止に努めている		現状の取り組みを継続している